

No. 835

## 70年政局 スタート *2/18*

政府自民党の「一月人事」は、12日党三役が決定し、残る焦点は第二次佐藤内閣の組閣工作に移りました。今度の人事で一番注目された幹事長のイスは、結局田中角栄氏の留任という形でおさまり、保利官房長官も留任が確実視されています。また、福田蔵相、愛知外相らも60年代から引き続き残っている予算編成、沖縄返還交渉で、留任の模様。

正・副議長も候補者がしぼられ、議長に船田中氏を再選、副議長には、かつて運輸相であった時“急行”を止めて一躍有名になった荒船清十郎氏が指名されました。

総選挙に大勝した自民党が70年の政局を乗り切るための実務型内閣作りは急テンポで進んでいます。

## 我が輩は犬である *2/16*

今年のエトはイヌ、つまり俺の出番だ。正月気分もそこそこに、忙がしきといえ人気スターなんてものの比ではない。俺が頭が良いばかりに人間はそれ盲導だ曲芸だと俺を引張り廻す。俺にも犬としての誇りはある。一人よがりな人間が交通信号を無視して無謀横断しても俺はチャンと交通規則を守ってる。

大体、人間なんて勝手なもので俺たちに不利な法律ばかり作る、思いっきり立小便する場所もない。あげくのへてにはワンパク小僧がゲバ棒片手に追い廻す。捕まろうものならその場で緊急逮捕、あとはアウシュビッツで死を待つ悲しさ。あゝ、日本に生まれたばかりにこの不運、これが英国だったらなあ……。